

広 告

まちの魅力を再発見 石狩フィルムコミッション 発進!



「天国の本屋～恋火」(2003年)のロケでは、脚本の4割が石狩市内で撮影され、800人も市民エキストラが参加しました。

2005年10月1日。石狩市に、新たな活動として「石狩フィルムオフィス」が産声を上げました。これは、映像を通して石狩の素晴らしさを広く紹介し、地域ブランドを高めていくという事業です。すでに、風景写真のデータベース化や市民有志との積極的な連携事業も始まっています。

そこで今回は、フィルムコミッション事業とは何か、また、石狩市がその取り組みによって目指していることを、企画や運営にかかわる人たちとの話も交えながら、紹介します。



問合せ
■石狩フィルムオフィス
 (商工労働観光課内)
 ☎72-3167
 ✉syoukour@city.ishikari.hokkaido.jp

誘致により石狩がロケ地になった主な作品と撮影年

- 1998年 映画「ホームシック」水戸ひねぎ監督
- 2000年 映画「man-hole」鈴井貴之監督
- 2003年 映画「river」鈴井貴之監督
- 映画「天国の本屋～恋火」篠原哲雄監督
- 映画「ヒッチハイク」横井健司監督
- 映画「新しい風」松島哲也監督
- TV映画「ワルシャワの秋」林宏樹監督
- 2004年 ミュージックDVD「GLAY-DVD」篠原哲雄監督
- TVドラマ「ドラバラ鈴井の巣」多田健監督
- 2005年 映画「最終兵器彼女」須賀大観監督
(2006年公開予定)

※このほかにTV番組6・CM1・PV6・スチル写真3・PR誌1の計26作品を誘致しています